

2021 北大ホームカミングデー
文系4部局合同企画

北海道大学
文学部・教育学部
合同企画

シンポジウム コロナ禍を 考える

日時

2021年9月25日(土)
午後2～4時半

参加方法等は今後
北大ホームページ等
でお知らせします。

ON-LINE 開催

発表者

1.「コロナ休校は誰にどんな影響を与えたのか？～コロナ以後の課題を見据えて～」

北海道大学大学院教育学
研究院 加藤弘通 准教授

2.「コロナ対応に追われた地方教育行政の混乱と困難に学ぶ」

北海道大学大学院教育学
研究院 篠原 岳司 准教授

3.「外来種問題として見たCOVID-19 –グローバル化社会における危機管理課題–」

北海道大学大学院文学研
究院 池田 透 教授

4.「コロナ禍のなか、北海道で『ベスト』を読む」

北海道大学大学院文学研
究院 竹内 修一 教授

進行：

北海道大学教育学研究院長
宮崎隆志 教授(1～2)

北海道大学文学研究院長
藤田 健 教授 (3～4)

